



2019年10月31日

各位

会社名 株式会社関西みらいフィナンシャルグループ
代表者名 代表取締役兼社長執行役員 菅 哲哉
(コード番号 7321 東証一部)

2020年3月期 第2四半期（累計）業績目標の修正に関するお知らせ

2019年5月10日に公表した2020年3月期第2四半期（累計）の業績目標を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績目標の修正について

- (1) 2020年3月期第2四半期（累計）連結業績目標数値の修正（2019年4月1日～2019年9月30日）
(金額の単位：億円)

	親会社株主に 帰属する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表目標 (A) (2019年5月10日公表)	50	13円42銭
今回発表目標 (B)	75	20円13銭
増減額 (B-A)	+25	—
増減率 (%)	+50	—
ご参考：2018年9月期実績	657	176円43銭

(2) 修正の理由

当社グループ銀行において、経費の改善及び与信費用も戻入となる見込み等から、親会社株主に帰属する中間純利益について、前回発表目標比で上方修正するものです。

2. 2020年3月期通期 連結業績目標について

2020年3月期の業績目標値の詳細につきましては、第2四半期決算発表時にお知らせします。

(注) 上記に記載した目標値については、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績については、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性がありますので、ご承知おきください。

【ご参考】

2020年3月期第2四半期（累計） グループ銀行合算の業績目標

- ・グループ銀行合算の実質業務純益は、経費が改善する見込み等により、前回発表目標比+15億円の115億円となる見込みです。
- ・グループ銀行合算の税引前中間純利益は、株式等関係損益の積上げ（目標比+30億円）、与信費用が戻入益（目標比+30億円）となる見込み等により、目標比+55億円の120億円、税引後中間純利益は目標比+40億円の85億円となる見込みです。

（金額の単位：億円）

	グループ銀行				
	関西みらい	みなと	合算（概算）	前回発表目標比	前年同期比
業務粗利益	470	195	665	△ 25	△ 29
経費	△ 385	△ 165	△ 550	+40	+9
実質業務純益	85	30	115	+15	△ 20
税引"前"中間純利益	100	20	120	+55	+19
税引後中間純利益	70	15	85	+40	+7
株式等関係損益	45	0	45	+30	+20
与信費用総額	10	△ 5	5	+30	+28

以 上

（注）上記に記載した目標値については、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績については、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性がありますので、ご承知おきください。